

2022年度



JPS

北海道ゼミナール

大会テーマ

今こそ北海道の力を信じて

日 時：2022年7月10日(日)

午後1時30分開会～午後5時閉会

会 場：ホテルマイステイズ 札幌アспен

札幌市北区北8条西4丁目5

TEL 011-700-2111

参加費：無料 (WEB・リアル参加も同様となります)

前泊希望は5,000円負担

日本薬局製剤研究会
ジェーピーエス製薬

JPS 北海道ゼミナールへのお誘い

JPS 北海道会員の皆様、コロナ終息の見え隠れする禍中であって、変わらずお過ごしのことと存じます。さて、去年はコロナ禍にありながら、リアル参加とWEB対応で皆様の熱意を汲み取り開催へと漕ぎ着けることが出来ました。感染拡大防止を意識した中、講師を務めて頂いた先生、リアル参加頂いた先生、WEBにより参加頂いた先生方には感謝の意を再度お伝えさせていただきます。

今年も未だに不透明で出口の見えない時代に生きなければならず、コロナ終息まで困難な状況を払拭するまで立ち向かわねばならない環境下にあります。昨年に対して、今年は少し明るい兆しも見えていると思います。我々は健康産業として漢方薬作りを目指してJPSを立ち上げ、育て上げ、綿々と繋いで頂いた先輩達のご苦勞に、コロナの影響で屈しないために、今年こそ「最後のコロナ」の信念を持って対処していきたいものです。

今回のゼミナールはJPS会員店の柱であります製品、店頭対応などを2名の先生にお話し頂きます。北見竹江先生には四川富貴廣について製品のお話と、店頭での販売例などをお話し頂きます。

札幌唐澤先生には、前年度に神経症の漢方のお話をして頂きましたので、今年は趣向を変え「後世方の処方について 臨床応用のコツ」をテーマとしてお話し頂きます。考え方や、古方との対比、組み合わせ方などについてまとめて頂きます。

店頭での漢方診断とOEM製品の販売の際に必ず役立つ内容であることは間違いありません。

コロナ終息前開催の北海道ゼミナールです。今回も感染対策に留意しながら会場でのリアル開催と、zoom対応によるハイブリッド開催で行います。旧交を温めるのはもとより、切磋琢磨の情報交換の場でもあります。勉強会により自店の発展はもとよりJPS会組織、北海道各地でのコロナ後の発展を信じて邁進しましょう。

大会会長

木下 司



プログラム



令和4年7月10日(日)

13:00 受付開始

13:30 開 会
司 会 斎藤 剛 道央支部支部長
五常唱和 山本 幸雄 岩内町・アライ大学堂
挨 拶 木下 司 大会会長・北海道支部連合会幹事
挨 拶 田中 慶成氏 ジェーピーエス製薬(株)取締役 営業統括本部長

14:00 講 演 『後世方の処方について
臨床応用のコツ』

～コロナに負けない店づくり～

(札幌市 伝統漢方からさわ薬局) ^{からさわひでたか}唐澤豪貴先生

15:00 休 憩

15:15 製薬タイム 全道ゼミナール特売ご案内

15:30 講 演 『錦上四川富貴廣の臨床例』

(北見市 竹江薬局) ^{たけえとしひろ}竹江仁博先生

17:00 終 了

… 講師紹介 …

竹江 仁博先生（北見市 竹江薬局）

北海道北見市出身。薬剤師、国際中医師。昭和 50 年東北薬科大学卒業、昭和 53 年より祖父の代から続く「竹江薬局」を継ぐ。

いよいよ創業 100 周年目前、今年 97 年目に突入する超老舗となる現在も、JPS 漢方製品はもとより、刻み生薬も揃え一人一人のお客様のオーダーメイド処方を心掛けている。

多忙な仕事の息抜きはテニス。

唐澤 豪貴先生（札幌市 伝統漢方 からさわ薬局）

昭和 47 年生まれ

平成 8 年 北海道薬科大学薬学部卒業 薬剤師免許取得

平成 11 年 先代の急病により、からさわ薬局を継ぐ

先代に「お前の時代は漢方を真剣にやらないと食えない」と言われ、在学中より漢方の興味を持つ。

日本薬局製剤研究会、日本漢方協会等で勉強を始め、様々なアプローチで漢方を学ぶが、結局は伝統的な日本漢方を土台に、浅田宗伯等に代表される折衷派を中心に取り組む。

十数年前から漢方相談を完全予約制とし、2016 年にかからさわ薬局本店から漢方部門を独立させ、伝統漢方 からさわ薬局を立ち上げ、相談の現場に立つ。

平成 21 年度より現在まで北海道大学薬学部にて、非常勤講師・臨床教授として薬剤師と漢方の接点についての講義を行う。

平成 25 年より現在まで北海道薬科大学（現・北海道科学大学薬学部）において生薬関連製剤の基礎と臨床応用（製剤学分野）の特別講義を持つ。

趣味は大学時代から続くバンド活動（ベーシスト）

会場案内 札幌駅北口(正面) 徒歩 3 分



車でお越しの際はホテル駐車場をご利用ください。